



雨水と飲料水に関する情報

飲料水で健康上の懸念が生じる放射線量はどのくらいですか？

環境保護局は飲料水における β 放射型放射能の最大汚染物質レベルを年間 4 ミリレムに設定しています。環境保護局のウェブサイトから、飲料水の汚染物質とその許容レベルの EPA リストを [ダウンロード](#) することができます。

放射能はオレゴン州の飲料水で検出されましたか？

いいえ。環境保護局のテストではオレゴン州の飲料水に放射能は見つかっていません。

オレゴン州の雨水は安全ですか？

はい。

雨水の放射能による主なリスクは、その水を処理せずに、また濾過せずに飲んでしまうことです。オレゴン州で測定された放射能レベルではリスクは発生しません。

3月22日に採取されたオレゴンの雨水での最高放射能測定値は1リットル当たり164ピコキュリーでした。検出された唯一の放射性物質はヨウ素131でした。その後のテストでは、1リットル当たり87、13、および5ピコキュリーのレベルを示しており、放射能レベルは低下しているようです。

ヨウ素131による健康上の影響が発生するのは主に、これよりもはるかに高いレベルで長期間にわたって摂取した場合です。雨水におけるこのタイプの放射能による主なリスクは、濾過していない雨水を唯一の飲料水用の水源として使用した人々に発生します。しかし、仮にこの雨水が唯一の飲料水用の水源であったとしても、健康上の影響が発生するには、EPAが許容する最大汚染物質レベルの放射能を含んでいる濾過していない水を0.5ガロン(1.9リットル)、70年間毎日飲み続ける必要があります。

オレゴン州の雨水で見ついている現在の放射能微量レベル(1リットル当たり5ピコキュリー、または年間0.5ミリレム)は、それを唯一の飲料水用の水源として毎日飲んだとしても、重大な健康上のリスクを引き起こすレベルよりも低くなっています。

オレゴン州の公衆衛生部とEPAは今後も状況の追跡を続け、飲料水としての雨水の使用を避けるべき状況が発生した場合には、公共に通知する予定です。

雨天で外出するのは安全ですか？

はい、安全です。雨水が身体にかかっても健康上のリスクは全くありません。

オレゴン州の飲料水は放射能汚染のテストが行われていますか？

はい、テストされています。オレゴン州の水道水のサンプルを現時点までテストした結果、日本での事故による放射能の影響は見られていません。

オレゴン州公衆衛生部（OPHD）と EPA は水道水のモニターを続けます。さらに OPHD では、放射性元素の含有についてすべての飲料水システムで水質検査を行う方法の周知を徹底しています。日本での状況に関連したその他すべての放射能データも含めて、OPHD は新しい情報が利用可能な場合にウェブサイトを更新し続けます。

